

第2回越前町立学校再編準備委員会（織田小学校・萩野小学校）

議事録

日 時 令和6年12月17日（火）
午後7時00分～8時10分
場 所 織田コミュニティセンター
2階中会議室

次 第

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 協議事項

（1）地区懇談会の結果および織田地区の学校再編方針について

事務局説明 : 資料1・2、参考資料

委員長	ただ今、事務局より説明のありました件につきまして、ご質問、ご意見はありませんか。
-----	--

【資料1：地区懇談会の結果】に関する質疑

副委員長	萩野小学校の跡地利用について、地域の方が気にしている。委員会を立ちあげて検討していくとのことだが、随時情報発信をした方が良いのかな、と。また、意見を募集するなど、地域の方の声を取り入れながら進めてほしい。
------	--

事務局	跡地利用については、検討委員会立ち上げの準備を進めており、地域の方やPTAの方に委員として入っていただく予定です。情報発信についても、地域の方にしっかり届くような形で進めていきたいと思いますので、よろしくお願いします。
-----	---

委員	検討委員会の立ち上げの時期について、何回も質問しているが、はっきりした日程等のお知らせがされていない。住民からも問い合わせがあり、返答が無いことが寂しい。
----	---

事務局	現在まずは、学校再編で先行している朝日地区、越前地区の跡地利用検討委員会を今年度中に立ち上げる予定をしております。織田地区については、はっきりとした時期を申し上げることはできませんが、来年度に向けて検討していきたいと思いますので、よろしくお願いします。
委員	萩野小学校の写真等についても気にされている方がおり、今後どうしていくのか、保存の方法など、方向性を示していただきたい。また、跡地利用のことも含めて、在校生も気にしていると思うので、検討委員会の立ち上げ前でも良いので、彼らの未来ある意見も取り入れながら進めていくスタンスをとっても良いのかな、と思う。
事務局	萩野小学校内の歴史的資料について、準備部会で学校の先生方も含めながら協議していきたいと思います。そこで、子どもたちの意見を取り入れられるかどうかについても含めて検討していけたらと思います。
委員長	歴史的な資料の保存方法等については、跡地をどのように利用するのか、このことも関わってくると思うので、今の意見を参考にしながら漏れなく進めていってほしいと思います。
委員	織田小学校区の結果内容に、「子供たちのケア、サポート面について」とあるが、どういうケースを想定したものであったか。
事務局	児童、保護者が、学校再編によって不安が生じるケースや、再編に関わらず、児童の成長、学校生活全体に対するものも含まれます。現在、児童にはアンケートや担任による面談を実施していますが、今後もそれを継続、場合によっては更なる充実を図っていききたい、と回答させていただいたところでございます。
委員	各学校にはスクールカウンセラーが配属されていると思うが、再編した際、カウンセラーの出勤回数や人数を増やしたりするなどの計画はあるのか。
事務局	カウンセラーは、各学校の担当者が決まっており、場合によっては他学校の担当者に来ていただくこともできます。町としても、カウンセラー以外にソーシャルワーカー等も雇用しており、随時連携しながら、学校や児童に対して漏れが無いように今後も対応していきたいと思っております。
委員	児童のメンタル維持のため、都度対応していったほしい。

事務局	スクールカウンセラーについては、県費で各学校に割り当てられ、更に町では、単費で別途カウンセラーを雇用し、各学校を回っていただいております。出勤回数や人数については、必要があれば、都度、柔軟に対応していきたいと思います。
委員長	この児童たちのケアやサポート面について、萩野小学校保護者からの意見だと思いましたが、織田小学校保護者からの意見なのですね。
事務局	そうですね。直接的な意図は聞いていませんが、織田小学校区の懇談会では、萩野小学校区の児童を思いやっての発言が多かった印象を受けております。
委員長	ありがたいことですね。
委員	1 回目の準備委員会や先日の地区懇談会で、再編開始時期に向けて、両校の児童交流活動を実施していく旨お伺いした。令和 7 年度の予定について、現在決まっている範囲で結構なので、両校長先生にお伺いしたい。
委員	再編開始時期に向け、来年度は月 1 回程度の交流を実施したいと考えている。具体的な中身は決定していないが、既に今年度も水泳学習を一緒に行っているほか、来年度は、国語などの授業を一緒に進めたり、総合的な時間で学習内容を両校合わせ、報告会を行っていきたいと考えている。また、6 年生の修学旅行や 5 年生の宿泊学習も合同で行う予定をしている。萩野小学校で行っているおしよりん登山にも来年一緒に参加する計画をしている。今後も協議していく中で、両校の良いところを随時取り入れながら交流を進めていきたい。
委員	実は昨日、両校の校長、教頭、教務が集まって来年度の計画について協議した。付け加えると、萩野小学校保護者から、織田小学校の中を見てみたいという話もあったので、そういった機会も作りたいと思っている。学年ごとの校外学習や、校外学習前の事前打ち合わせについても、両校児童の交流の場を設定したい。
委員	今年度も児童交流を行っているとのことだが、児童たちの反応はどんな感じか。
委員	保育園で一緒だった児童もいて、すごく馴染んでいるような印象がある。校外学習等でグループ分けしても、仲良く話合ったりしていて、打ち解けている。
委員	交流後には振り返りを行っているが、ほぼ 100%の児童が楽しかったと言っている。新しい友達ができて嬉しいなどの意見もあるので、今後も令和 8 年度に向けて続けたい。

【資料２：織田小学校と萩野小学校の再編方針】に関する質疑

副委員長

萩野小学校区での懇談会にて、「織田萩野小学校」という提案は私が行った。
資料の下に「萩野小学校の伝統を十分尊重するとともに」とあるのであれば、悪あがきになるかもしれないが、萩野という地名だけでも残していただけないかな、という思いで提案させていただいた。

委員

委員の意見について、萩野地区の住民としては、よくぞ言ってくれたと思っている。

委員

懇談会にて、基本的事項に関する意見が特段無かったという結果を見ると、資料どおりの方針で進めるんだなと思ったが、わずかでも萩野の印象を残していくような形になっても良いのかな、と思ったことも事実。校名、校章、校歌、どれも変えるのは難しいかもしれないが、校章のようなイメージ的なものであれば、萩野のイメージと擦り合わせていけるかな、と。個人的な意見では、校章のようなもので折衷案みたいなものが考えられる可能性があるのかな、と思った。

委員長

今から校章等々考えていくと、時間がかかっていくことになりますよね。

事務局

前回の委員会で、校名、校章、校歌といった基本的事項について、委員会で決めるのは難しいということで、懇談会を開かせていただきました。今回の委員会は、その結果を踏まえての協議の場となりますので、委員の皆様でご検討いただいた内容で進めていきたい、と思います。

委員

個人的に、このまま織田小学校に基づいて進んでいけば良いと思っているところが 80%だが、結局それは織田小学校の保護者としての思いになってしまう。皆がご納得いただけるならば、この方針で良い。私が言う立場では無いですけど。

委員

地区懇談会を開催し、特段意見が無かった、という結果を受けて、事務局も内容を詰めている。今から変更することもできるかもしれないが、更に時間がかかってしまう。また出戻って地区懇談会を開いていく必要性も出てくる。

事務局

2 回目の委員会となり、先日の懇談会の結果を受けて、事務局としても何度も確認をさせていただきました。懇談会では特段意見はありませんでしたが、萩野の名前を残してほしいという思いは十分に伝わってきたところです。今回提示した事務局の方針として、織田小学校の校名、校章、校歌を引き継ぐことになります

が、萩野小学校の伝統を十分尊重するという事で、実際の教育活動では、萩野小学校が進めてきた地域一体となって学習を進めていく方法など、ふるさと学習といった形で取り入れていかなければならないな、という思いを強くしたところでございます。

歴史的資料についての発言もありましたが、萩野小学校がここにあったという証を何等かの形で残していくことは当然必要と思っております。ただ、それは跡地利用がどうなるのか、についても関係してきますので、今後しっかり検討していきたいと思っております。

事務局としてもいろいろと考えた結果、萩野小学校のことについては、再編後の教育の内容でしっかり受け継いでいくということで、校名、校章、校歌については、今回提示したこの方針で提案しましょう、という形になりました。

委員長

私としても再編後は、萩野小学校の伝統的な活動を取り入れながら教育活動を進めてほしいと思います。

それでは、再編の方針についてはこの資料2のとおりでよろしいでしょうか。

委員各位

(異議なし)

委員

最後に発言させてもらう。懇談会に基づいてこの再編方針を提案していると思うが、結果概要を見ると、参加人数が少なく、特に現在、萩野小学校に通っている児童、保護者の方の意見があまり反映されていない、という印象を受けた。懇談会を開催しても、忙しくて行けない、周知に気づけなかった、そもそも興味が無いなど、諸々の理由もあって参加しなかったんだな、と感じている。

地区懇談会の結果にプラスして、在校生児童や保護者等にアンケートを実施したりしてその結果を反映することもできたのかな、と。保護者からすると、こういった基本的な事項よりも、学用品などソフト面、実用的な部分に関することの方が気になることが多く、そのようなことも関連して、あまり意見が無かったのかなとも思う。今後こう言った何か大事なことを決める時には、材料の取り方をもうちょっと検討した方がもっとよりよくなるのかな、と思った。

委員長

確かに保護者の方にとっては、心配なことはソフト面だと思います。

懇談会の雰囲気はどんな感じだったのでしょうか。

副委員長

保護者にとっては、基本的な事項についての意見は無く、学用品やソフト面について気になる人が多かった印象がある。そういったことについては、今後、保護者の意見も取り入れながら決めていく必要があるのかな、と思った。

委員長	校長先生いかがでしょうか。 保護者の方から何か意見をいただいていることとか無いでしょうか。
委員	体操服の生地の変更等について、都度意見をいただいている。
委員長	再編に際しての不安についてはどうですか。
委員	不安というより、制服や体操服といった学用品は今後どうなりますか、という意見がある。不安と言えばそれにあてはまるのかな、と。
委員	来年入学者の保護者の方からは、その 1 年後に学用品が変わってしまうのであれば、先駆けて買っても良いか、と意見をいただいている。来年度の就学時検診の時にはその大枠を決めておきたい。
委員長	学用品など、多方面に渡って保護者の意見を取り入れていく必要がありますね。再編後、制服や体操服などは当面、既存のものを使っていくのですか。
事務局	そのことについては、次の報告事項で説明させていただきます。
委員長	わかりました。 では、改めまして、第 1 回にも提案された内容でもありますが、この資料 2 のとおり織田地区の学校再編を進めていくことになりますので、よろしくお願いします。

4. 報告事項

(1) 準備部会の協議結果について

事務局説明 : 資料 3

委員	PTA 部会はどういった方で構成されているのか。
事務局	両校の PTA 役員、校長先生、教頭先生に出席をいただいております。
副委員長	補足として、両校児童の母親にも 1 人ずつ参加してもらっている。ソフト面に関する意見が多く、中々意見の集約が難しい。

委員長	準備部会の今後の開催予定はどうなっていますか。
事務局	随時開催していきます。
委員	制服、白シャツは現在のものを使用するとのことだが、何年先までか。
事務局	いつまでか、というとお答えできませんが、現在両校が同じ制服、白シャツです。当面このまま変わらず使用するというごさいます。
委員	体操服、内ズックについてはデザインが変わることか。
事務局	そうです。
委員	来年小学校に上がる子どもがいて、その下にもいるので、デザインが変わるとおさがりが出来ないと思ひまして。
事務局	新しいデザインを検討しますが、今までのデザインのものも着用して良いということになりますので、その旨、ご理解いただきたいと思ひます。
委員	制服や白シャツは両校同じで、校章のボタンが違ふところのみ違ひがある。体操服や内ズックについては全く違ふデザインで、体操服の生地について、保護者の方から意見があつたので、それならば新規化に向けて検討しようという話になった。具体的なデザインの検討はこれから行う予定で、保護者の方の意見も取り入れながら協議を進めていきたい。
副委員長	体操服の新規化の検討について、また、現在のものを着用しても良いということについては、保護者の方や在校生も気にしていると思ふので、安心してもらふためにもアナウンスや周知をしっかりと行ってもらひたい。
委員長	確か、朝日中学校と糸生中学校が再編した時には、しばらくの間、両校のデザインの体操服が混在していましたよね。
事務局	そうですね。学用品について、保護者の方が心配されるのは当然だと思ひます。朝日中学校の場合は、旧朝日中、旧糸生中、新朝日中のデザインが混在している時もあり、生徒たちは特段気にしているようなことはありませんでした。小学生にもそれがあてはまるとは一概に言えませんが、保護者の方の意見も取り入れながら、スムーズに進めていきたいと思ひます。

5. その他

事務局より、次回準備委員会の開催日程報告

6. 閉会

副委員長あいさつ

以 上

出席者 委員 13 名

欠席者 委員 1 名

事務局

教育長、教育委員会事務局長、教育政策推進室長、同室員 3 名